

⑤自然と環境に優しい町

第5には「自然と環境に優しい町」を指すことでもあります。

下水道等の普及、太陽光発電などのクリーンエネルギーの推進を図ると共に、「周防大島町学校施設耐震化推進計画」に沿って、学校の耐震化を引き続き促進してまいります。

⑥公聴制度の確立

第6には、公聴制度の確立であります。町民の町政への参画を促進し、公正で開かれた町政の推進を図ることを目的として、パブリックコメントなど公聴制度の確立が、今後の重要課題であると考えております。

5つの柱を目標と掲げ、町政運営を積極果敢に運営してまいります。

地方を取り巻く厳しい情勢のもと、今後の国の景気雇用対策や、県の予算編成の動向も注視しながら、経済性、効率性を徹底的に追及し、町民生活に密着した施策実行への財源確保に努めるとともに、

私は、次の5つの柱を「安心して暮らせる町づくり」の目標として掲げ、これからの町政を積極果敢に運営してまいります。

学校耐震化事業やちびっこ医療費助成事業、子育て支援などの「安心して子供を産み育てられる町づくり」

体験交流型観光推進事業や緊急雇用創出事業、チャレンジジョブなどの「働く意欲の湧き出る町づくり」

下水道整備、農業集落排水事業や太陽光発電設置補助などの「自然と環境にやさしい町づくり」

大島病院新築移転事業や福祉医療費一部負担助成事業、防災施設等の充実などの「晩年を豊かで安心して過ごせる町づくり」、

地域づくり活動支援事業、ふるさと応援事業や公聴制度の確立など「次世代に素敵な未来を約束する町づくり」

これら諸政策の実現に向けまして、私の持てる力を十分に発揮し、まじめに、誠実に、地道に、謙虚に、そして確実に推進してまいります決意であります。

今後とも、議員各位をはじめ町民の皆様方の、さらなるご支援とご協力をお願い申し上げます。

再編交付金で事業を実施しました

平成19年度から、「再編特別措置法」により、関係市町村に対し、公共施設の整備、住民生活の利便性向上や産業の振興に寄与する事業を対象に、国から再編交付金が交付されています。周防大島町には、平成21年度に1億3169万2千円が交付され、次の事業を実施しました。

○防災に関する事業

- ・浮島漁港整備（江ノ浦陸こう設置）

地域住民の安全を図るため、陸こうを3か所設置しました。

江ノ浦陸こう設置 ▶

2,100万円



○教育、スポーツ及び文化の振興に関する事業

- ・教育用パソコン整備（町内全中学校）

パソコン139台を整備しました。

1,185万7千円

- ・久賀中学校グランド整備（照明灯等設置）

2,700万円

○福祉の増進及び医療の確保に関する事業

- ・福祉医療制度自己負担分助成（基金造成）

重度心身障害者、ひとり親家庭および乳幼児医療費の自己負担を無料化しています。

6,283万5千円

○環境の保全に関する事業

- ・海岸清掃トラクタ車整備（ビーチクリーナー）

900万円



◀ ビーチクリーナー

久賀中学校照明灯等設置 ▶

